



ごめんなさいが言えますか

1年A組担任 島 由貴

「ごめんなさいが言えますか」これは昨年の道徳の授業で取り扱った題材の1つです。

ある月刊誌の表紙に「ごめんなさいが言えますか」と書かれていたのを見て私はどきっとしました。現在の自分はこの言葉を正しく使えているのだろうか。

高校生のとき、私は反抗期真っ只中でした。服装や態度を注意されると「うるさい。煩わしい」と思っていました。口には出さなくてもきつと態度に出ていたに違いありません。何か注意されると「だって…」「でも…」「私だけじゃない…」この言葉の後に続くのは、もちろん「だから、私は悪くない。」こんな風に思っていると、自分の間違いを正すこともしません。だから同じ注意を何度もされていました。

自分の間違いや勝手さに気付かなかったあの頃から、かなりの時間が経ちましたが、今でも「だって…」「でも…」と言ってしまう。

間違いや失敗を指摘されたときには、きちんと振り返り、正していくことが大切だということに気付いても、なかなか自分を変えることは難しいです。そんな時にこの話を読み、正しく「ごめんなさい」が言える人になってほしいと思い、道徳の題材として取り上げました。

教師という仕事に就き、生徒たちから教えられること、気づかされること、自分自身を振り返らせられることがたくさんあります。本当に日々、この子たちと成長しているのだと感じられます。

最近、バドミントン部の生徒たちに井上靖の「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」という言葉を送りました。現状に満足せず、努力を続け、さらなる向上を目指してほしい。怒られたり、注意されたりしたときに不満をもつのではなく、しっかり自分の行いを振り返り、次はうまくいってほしい。そんな思いで彼女たちに送りました。

これからの中学校生活に期待を膨らませ、新たな挑戦をしていく1年生、学校の要として責任や役割が増える2年生、最後の中学校生活や受験という目標に向け進み出した3年生、それぞれが希望を語る事ができる1年にしてほしいと思います。

5月の行事予定

1日(水) 高岡の歴史文化に親しむ日	16日(木) 運動会予行
2日(木) 国民の休日	18日(土) 小中合同運動会
3日(金) 憲法記念日	19日(日) 運動会予備日
4日(土) みどりの日	23日(木) 壮行会
5日(日) こどもの日	24日(金)、25日(土) 市民体育大会
6日(月) 振替休日 登校日	27日(月)~31日(金) 家庭訪問
9日(木) 終日校外学習	30日(木)、31日(金) 中間テスト 耳鼻科検診
12日(日) グラウンド整備作業 部活動参観・保護者会	

学級目標が決まりました!

1年A組

未来への大きな一歩をふみ出そう!

- ・笑顔が耐えず素直で温かいクラスにしよう!
- ・言われる前に行動し、何事にも積極的に挑戦する1年にしよう!
- ・責任感をもち、自分の実力を発揮できるクラスにしよう!
- ・大きな声で進んであいさつ・返事をし、仲間を大切にしたいやりのあるクラスにしよう!

須加波学級

誠心誠意

- ・学習に真面目に取り組む。
- ・係活動に積極的に取り組む

作文「中学生になって」より

中学校生活が一番体も心も成長すると思います。だから体を鍛えるには一番いい時期です。勉強と部活動の両立を目指したいです。

中学生になると、どんどん勉強が難しくなってきます。だから、ぼくはその分たくさん勉強をがんばりたいです。またそれと同じくらい部活ももっとうまくなれるようにしたいです。

これからは、部活動、勉強を両立し、人との付き合い方も大切にしていき、自分から行動できるようにがんばっていきたいと思います。また、委員会や係活動も忘れないで貢献していけるようにがんばっていきたいと思います。

3年間を通しての目標は、何でもよいから長の付く役割をすることだ。そしてこの1年間を通しての目標は、何事にも積極的に挑戦することだ。学級目標にもあるがぼくは特にこれらを大切にしたいと思う。なぜなら積極的に挑戦して失敗しても悔いは残らないからだ。

勉強をたくさんがんばることです。理由は小学校よりも勉強がとても難しくついていけないからです。だから今のうちにいっぱい勉強をしてついていけるようになりたいです。

慣れない環境にはやく慣れ、家でも復習をかかさず続けていきたいと思います。それと、先輩にも慣れていき、自分が先輩方に良い後輩だと思われるようにがんばりたいと思います。

入学式では新生代表に選ばれてとても嬉しい反面、不安や緊張におそわれましたが、がんばって言葉を覚えたかきもあり、みんなには少し早いよと言われましたが、言うことができました。

小学校のときは外国語活動だったけど、英語になったので授業についていけるか心配です。だけどテストでは平均点以上の点をとることができるようにがんばりたいです。



中学校の委員会活動は先生が決めるのではなく、自分たちで決めなければならなくなると思うので、自分が役に立てることがあったら一生懸命に取り組んでいこうと思います。

ぼくはもともとソフトテニスをしていました。中学校の部活でもソフトテニスに入ろうと思っていました。春休みに少しだけ試合に出るため練習にっていました。練習していて先輩たちみたいになりたいと思いました。

中学生らしい態度をとるです。ぼくは、小学校を卒業したという実感をまだもっていません。だからダラ~とした態度をとらないように気をつけたいなと思いました。

何に対しても不安ばかりでした。でも、何事にも進んでチャレンジしないと自分らしくないなと思いました。小学校のときは他の人に任せようと思っていました。だから、中学生になると次は任される番だと思い、学級会長に立候補しました。

入学式。見慣れない体育館、見慣れない先生たちにとっても緊張しました。でも、教室に戻ったときは、いつものメンバー、明るい先生のおかげで緊張もつけ、これからの中学校生活が楽しみになりました。

実際過ごしているととても楽しく過ごせている。しかしここで油断してはいけない。今からもっと忙しくなっても大丈夫なようにがんばっていきたいと思う。

私は、バレーボール部に入って、まずは一勝を目標にしたいです。そのために、しっかりと、先輩方に迷惑をかけないように準備や片付けなど進んでいきたいです。